



令和8年熊本地震の被災地支援 氷川町へトイレカーを派遣

7月30日(木)、本市は令和8年熊本地震で震度7を観測した熊本県氷川町の被災者を支援するため、災害用トイレカー1台を派遣します。

トイレカーには、氷川町に必要な物資を確認した上で、水やトイレットペーパーなどの支援物資を積み込み、13時に市役所正面玄関から出発します。現地での設置場所や運用期間などは、氷川町と調整の上、決定します。



《市の所有する災害用トイレカー》



《バリアフリー対応トイレ》

【災害用トイレカー派遣概要】

日 時: 7月30日(木) 13:00 出発

出発場所: 宗像市役所正面玄関

派遣先: 熊本県八代郡氷川町

派遣車両: 宗像市災害用トイレカー 1台(8月5日(水)まで(予定))

派遣職員: 危機管理課職員 3人

支援物資: 水、トイレットペーパー、マスク

現地対応: トイレカーの設置・運用、支援物資の引き渡し

【トイレカー概要】

宗像市の災害用トイレカーは、水洗式の自走式車両で、大便器5基、小便器1基を備えています。オストメイト、オムツ台、車いす用リフトを設置し、バリアフリーにも対応しています。

汚水タンク容量: 960リットル(約1,000回分)

上水タンク容量: 700リットル

【背景】

7月28日に発生した令和8年熊本地震を受け、内閣府から熊本県氷川町への災害用トイレカーの派遣について要請がありました。宗像市はこれを受け、トイレカーの派遣と必要な物資を提供します。

【問い合わせ先】※ご取材いただける場合は、事前にご連絡ください

宗像市危機管理課 担当: 靱山 TEL: 0940-36-5050